

# 2021年度(2020年夏実施) 教員採用試験 65都道府県市全国実施内容一覧

全国の募集要項を基に、2021年度(2020年夏実施)教員採用試験の一般選考の日程・内容を一覧表にまとめました。募集要項で実施内容が不明の場合は、過年度の実施状況、受験生から弊社に寄せられた情報などを参考にしています。なお、校種別の詳しい日程などについては、必ず志望する自治体の募集要項で確認してください。

都道府県市	1次試験		2次試験		筆記試験				面接試験					適性検査	実技試験									
	日程		合格発表		教職	一般	専門	論作文	集団面接	集団討論	個人面接	模擬授業	場面指導		小学校									
	日程	合格発表	日程	合格発表											水泳	体育	音楽	図工	その他					
北海道 札幌市	6/28	7/31	8/29,30	10/26	●	●	●	▲ 指導法検査	—	▲	—	—	▲	▲	—	▲	—	▲	—	▲	—	▲	—	▲
◆募集校種・教科◆【小】【中】国語,社会,数学,理科,音楽,美術,家庭,技術,保健体育,英語【高】国語,地理歴史(日本史,世界史,地理),公民(倫理,政治経済),数学,理科(物理,化学,生物,地学),音楽,家庭,保健体育,英語,農業(生産・環境),工業(機械・電気(電子を含む)・建築・土木),商業,看護,水産,情報【特・小】【特・中】国語,社会,数学,理科,音楽,美術,家庭,技術,保健体育,英語【特・高】国語,地理歴史(日本史,世界史,地理),公民(倫理,政治経済),数学,理科(物理,化学,生物,地学),音楽,美術,家庭,保健体育,英語,農業(生産),工業(機械・電気(電子を含む)),商業,情報【特・自立活動】【養】【栄】																								
青森県	7/18,19	8/31	9/26,27	10/26 予定	●	●	●	▲	—	●	▲	▲	—	▲	▲	—	▲	—	—	—	—	—	—	—
◆募集校種・教科◆【小】【中】国語,社会,数学,理科,音楽,美術,家庭,技術,保健体育,英語【高】国語,地理歴史,公民,数学,物理,化学,生物,保健体育,家庭,英語,美術,農業(作物・園芸・農業経済),工業(電気・電子),工業(機械・電子機械),工業(土木),水産(海洋生産),水産(水産工学),商業,福祉,情報【特・小】【特・中】国語,社会,数学,理科,音楽,美術,家庭,技術,保健体育,英語【特・高】国語,地理歴史,公民,数学,物理,化学,生物,美術,家庭,保健体育,英語,農業(作物・園芸・農業経済),情報【養】																								
岩手県	7/18,19	8/20	8/下～10/上	10/21	●	—	●	●	▲	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
◆募集校種・教科◆【小】【中】国語,社会,数学,理科,音楽,美術,家庭,技術,保健体育,外国語(英語)【高】国語,地理歴史(日本史,世界史,地理),数学,理科(物理,化学,生物),芸術(音楽,美術,書道),家庭,保健体育,外国語(英語),農業,工業(機械,電気),商業,水産,情報【特・小】【特・中高】【高】の教科等のうちから芸術(書道),農業,商業,水産を除き,公民(倫理,政治・経済)を入れた教科科目【養】【栄】																								
宮城県	7/18	8/19	9/3～5,10～13	10/23	● (保護)	●	●	—	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
◆募集校種・教科◆【小】地域枠,特別支援学校枠,英語枠含む【中】(特別支援学校枠含む)国語,社会,数学,理科,技術,英語【中・高】(特別支援学校枠含む)音楽,美術,家庭,保健体育【高】(特別支援学校枠含む)国語,地理歴史(日本史,世界史,地理),公民,数学,理科(物理,化学,生物,地学),英語,農業,工業(機械,電気・電子,工業化学,建築),商業,水産(航海系),福祉,情報,看護【養】【栄】(A,B)																								
仙台市	7/18,19	8/21	9/12,13,19,20	10/16	● (保護)	●	●	—	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
◆募集校種・教科◆【小】【中】社会,理科,技術【中高】国語,数学,音楽,美術,保健体育,家庭,英語【高】理科,工業【栄】【采】(A,B)																								
秋田県	7/18～20	8/19	9/11～13	10/9	● 総合教養または一般教養	●	▲	—	○	—	▲ (専門面接)	▲ 特・高助手,指導員除く	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
◆募集校種・教科◆【小】【中】国語,社会,数学,理科,音楽,美術,家庭・技術,保健体育,英語【高】国語,地理歴史,数学,理科(物理,化学,生物),保健体育,美術,英語,家庭,福祉,農業,工業,商業【特・小】【特・中高】国語,社会,数学,理科,音楽,美術,家庭,技術,保健体育,英語【養】【栄】【特・寄宿舎指導員】																								
山形県	7/18,19	8/27	9/8～10	10/14 予定	●	●	●	▲	—	●	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	▲
◆募集校種・教科◆【小】【中】国語,社会,数学,理科,音楽,美術,技術,家庭,保健体育,英語【高】国語,「世界史・日本史」,公民,数学,物理,生物,地学,保健体育,家庭,農業,商業,英語,機械,電気,建築,福祉【特・小】【特・中】国語,社会,数学,理科,音楽,美術,保健体育,技術,家庭,英語【特・高】理療(助教を含む)【養】【栄】【高・助教】機械,電気,建築																								
福島県	7/18,19	8/末	9/12,9/13,9/19～21,9/19～20	10/末	●	—	●	▲	●	▲	▲	▲ 養除く	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
◆募集校種・教科◆【小】【中】国語,社会,数学,理科,音楽,美術,保健体育,技術,家庭,英語【高】国語,地理歴史(世界史,日本史,地理),公民(倫理,政治・経済),数学,理科(物理,化学,生物,地学),保健体育,音楽,美術,家庭,農業(作物・園芸,農業土木,食品科学,畜産),工業(機械,電気・電子,建築・土木,工業化学),商業,水産(海洋工学)【特・小】【特・中】【中と同じ教科】【特・高】【高と同じ教科,ただし,理療を加え,水産を除く】【養】																								

青森県：◎筆記に特別支援教育に関する事項を実施。岩手県：◎1次で「音楽・体育に関わる身体活動」の実技あり。宮城県：(◎A)は1次で「教職教養」免除。仙台市：(◎A)は1次で「教職教養」免除。適性検査はオンライン形式で実施。秋田県：2次の面接に日常会話あり(◎④◎⑤(英語除く),◎⑥◎⑦(英語除く),◎⑧◎⑨のみ)。詳細は1次の結果通知に指示。福島県：2次の1段目は◎, 2段目は◎⑥◎, 3段目は◎, 4段目は◎⑨の日程。

【凡 例】
●=2021年度1次試験, ▲=2021年度2次試験, ■=2021年度3次試験, ◎=2021年度1次・2次試験区別なし, ○=過年度1次試験, △=過年度2次試験(過年度は,主として前年度試験の内容)
【小】小学校,【中】中学校,【高】高等学校,【特】特別支援学校,【養】養護教諭,【栄】栄養教諭

●新型コロナウイルスの影響で、試験内容等が変更される場合があります。この情報は、2020年6月5日時点のものです。

音楽	美術	家庭	技術	保体	英語	その他	実技試験							養護教諭	主な変更点		
							中学校				高等学校						
							音楽	美術	家庭	保体	英語	工業	書道			その他	
▲	—	—	—	▲	▲	—	▲	—	—	▲	▲	—	—	—	—	①第1次検査の総合点に加点する加点制度を新設。／②「一般選考の特例」の条件を緩和,免除を拡大し「現職教員特別選考」を新設。／③過去3年以内に登録・採用を辞退した受験者を対象に,登録辞退者特別選考を新設。／④一般選考の地域枠の対象範囲にオンライン枠を増加。／⑤札幌市採用の小学校で受験する者で,幼稚園の免許状を所有している場合,採用候補者名簿に登録後,採用調整の対象者は幼稚園教諭として採用。／⑥北海道内(札幌市を除く)の公立の小学校,高等学校,中等教育学校,特別支援学校に勤務している期間付き教員等を対象に特別選考試験を実施予定。／⑦令和3年度(2021年度)実施の試験から,保健体育の実技のうち武道については制度を廃止し,柔道のみとする予定。	
▲	▲	—	—	▲	▲	—	—	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	①栄養教諭の試験を新たに実施。／②1次試験を青森県内3会場に加え,新たに東京都でも実施／③一般・教職教養の免除対象として教職大学院修了・在学者を追加。／④他県等現職者を専門教科試験の免除対象として追加(小学校のみ)／⑤小中高の受験者で,特別支援学校教諭普通免許状を取得・取得見込み者を加点対象として追加。／⑥小学校・特別支援学校(小学部)の体育実技で,水泳実技・体づくり運動に替えて陸上運動(投の運動)を実施。また,中学校・高等学校及び特別支援学校(中学部・高等部)の保健体育実技では,一部の種目で受験者があらかじめ選択した種目を実施できる受験者選択制を導入,実施種目を9種目から5種目に削減。／⑦スポーツ特別選考の受験資格の変更	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	①特別支援学校で理療科教員特別選考を実施。／②受験年齢制限を撤廃(59歳までの受験を可)／③保健体育実技の選択可能種目について,種目3にダンス,種目4にハンドボールとバスケットボールを追加(出願時に事前登録が必要)	
▲	▲	—	—	▲	▲	—	▲	▲	▲	▲	—	—	▲	—	—	①小学校の実技試験を廃止。／②宮城県元職特別選考の実施。／③他県等現職者特別選考の実施。／④「教職経験者特別選考」の要件を緩和,該当者の枠を拡大。／⑤高等学校「地理歴史」出願者で「公民」の普通教員免許状取得・取得見込み者,または「公民」出願者で「地理歴史」の普通教員免許状取得・取得見込み者は1次試験に5点を加点する。／⑥名簿登録者発表にて「Cランク」となった受験者を対象として,教員名簿上名簿登録者の追加が必要となった場合,追加台格にできる制度を導入。	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①小学校教諭の体育実技を廃止。／②2次試験の「教育実践力面接」に替えて,「集団討論」を実施,与えられたテーマをもとに小グループで討論を行う。	
●	●	—	—	●	●	●	—	●	—	●	—	●	●	—	—	①講師等経験者への優遇措置について,講師優遇Ⅱとして,秋田県内の国立学校または公立学校において直近5年間で36ヶ月以上の経験者について,「総合教養」または「一般教養」を免除する制度を新設。／②小学校(特支小学部含む)の体育実技が2次試験に移行し,水泳を休止。また,中高保健体育の実技も2次試験に移行し,水泳に代わって陸上(ハードル走)を実施,球技はバレーボールからバスケットボールに変更。／③高校・特支の一部教科・科目で取得免許等による加点制度を実施。／④2次試験で行われていた適性検査を廃止	
●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	●	●	●	—	—	—	●	①「小学校英語」の志願校種を新設。／②小学校及び特別支援学校小学部の実技試験について,1次試験で実施していた「水泳」を廃止,2次試験は「ピアノ演奏」と「英語」をいずれかの選択とする。／③「現職教員特別選考」について,「現職教員特別選考Ⅰ」(小学校・中学校・特別支援学校・養護教諭・栄養教諭)と,「現職教員特別選考Ⅱ」(高等学校)に分けて実施。／④「講師等特別選考」の志願資格要件を,「志願する校種・職,教科における,本県での勤務経験」から,「本県での勤務経験」に変更。／⑤本県の教員選考試験の合格者で,教職大学院,専修免許状取得可能な大学院,修士号取得可能な海外の大学院在籍者及び進学者は,2年までの採用延期が可能。／⑥小中高等学校受験者のうち,「特別支援学校教諭の普通免許状所有(見込)者」及び小学校(特支小学部含む)受験者のうち「実用英語技能検定2級以上,TOEFL iBT65点以上,TOEIC600点以上のいずれかの資格取得者」への加点を,それぞれ5点から10点に変更。また,新たに小学校受験者のうち「中学校又は高等学校教諭の「数学」の普通免許状所有(見込)者」に5点を加点。
●	●	●	●	●	—	—	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	①一般選考,特別選考Ⅱは満50歳以下,特別選考Ⅰは満59歳以下としていた年齢制限について,いずれの選考区分においても「制限なし」(60歳未満)とする。／②特別選考Ⅰ(教職経験者特別選考)の受験資格について,教諭や養護教諭として3年以上の教職経験を2年以上の教職経験に短縮。／③小学校,特別支援学校小学部の特別選考Ⅱにおいて,1次試験の実技試験を免除。／④中学校又は高等学校国語,数学,英語の志願者は,同一教科について受験する場合に限り,第2志望としてそれぞれ高等学校又は中学校国語,数学,英語を併願できるようになる。／⑤小学校の一般選考,特別選考Ⅰ,特別選考Ⅱにおいて「奥会津採用枠」「相互採用枠」を設定。



都道府県市	1次試験		2次試験		筆記試験				面接試験					適性検査	実技試験											
	日程	合格発表	日程	合格発表	教職	一般	専門	論文文	集団面接	集団討論	個人面接	模擬授業	場面指導		小学校											
															水泳	体育	音楽	図工	その他							
新潟市	7/12	8/6	8/29,30	9/末	●	●	●	—	—	—	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①1次試験での適性検査を廃止。②高等学校教諭特別選考を実施。③小学校受験者に対する英語の加点対象を拡大。④願書の提出は電子申請のみとなる。
富山県	7/18,19	8/中	8/22,23	9/中	●	●	●	▲	●	▲	▲	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①特別選考に富山県教育委員会が指定する富山県内2大学の在籍者を対象にした「大学推薦」(小学校対象)を追加。②小学校特別支援A・B(小学校)の2次試験における実技検査を廃止。③受検種目に「実業教諭」を追加。④1次試験の一部を免除できる条件のうち、講師経験の要件を緩和。	
石川県	7/18,19,8/1,2		10/9		◎	◎	◎	(総合教養に含)	—	—	◎	◎	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	①大学院修学による採用延期希望制度の対象者を大学院1年生の受験者に加え、大学院に進学予定の大学4年生の受験者にも拡大
福井県	7/11,12	7/27ころ	8/3~7	9/下	●	●	●	▲	—	—	▲	—	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①「一般教養」と「教職専門」それぞれで実施していた試験を、「一般・教職」と1つにまとめて実施。②小学校の試験内容について、筆記試験での英語リスニングと実技試験を廃止。③2次試験における面接方式を、集団討論をなくし、個人面接2回に変更。④外国語資格の加点対象を拡大。⑤特別選考の内容を変更。⑥中学校(中等部)保健体育科担当教員を特別選考で募集し、1名程度の採用を予定。⑦高校普通「高校水産」は、今年度募集しない。⑧「中高英語」の採用内定者で、小学校を併願していれば、小学校に配置されることもある。	
山梨県	7/12	7/下	8/10,8/12~14	9/下	●	●	●	▲	—	▲	▲	▲	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①受験年齢を、現状の年齢制限49歳から59歳まで引き上げ。②補欠合格者制度を新設。③小学校(特小学部を含む)の実技試験について、音楽実技で新曲視唱を、体育実技で水泳をそれぞれ削除。④「教職経験者」特別選考の対象者条件を変更。⑤「教職経験者」特別選考について、新たに小・中・特別支援学校の志望者を対象に、期間採用教員・任期付教員・代替教員のうち、勤務経験通算10年以上で、現任校長からの推薦を受けた者のうち推薦書及び小論文による選考を通過した者は1次試験を免除。また、過去に正規教員であり、子育てや介護等のために退職した者のうち一定の条件を満たす者は1次試験の一部を免除する。⑥山梨県内にある大学のうち、教育委員会が指定する大学を対象にした「大学推薦」(小学校・特別支援学校小学部対象)の対象校を追加。	
長野県	7/11,12	8/上	8/18~24 8/20~23	10/上	●	●	●	●	●	▲	▲	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①昨年度募集のあった「高校福祉」は、今年度募集しない	
岐阜県	7/18	7/31	8/17~20 8/17~19	10/9	—	—	●	▲	—	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①「地域限定特別選考」を新たに実施し、「スポーツ特別選考」を廃止する。②「障がい者特別選考」の対象を全障がい種に拡大。③加点の対象項目として「司書教諭講習修了証書所有」を追加。④2次試験における適性検査の廃止。⑤2次試験におけるグループワーク・グループ討議・プレゼンテーション試験に代わり、プレゼンテーション面接試験を実施。⑥1次試験の筆記試験のうち「教職教養」と2次試験における全ての実技試験の実施を取りやめ。	
静岡県	7/4,5	7/31	8/17,18 8/17~19 8/18,19	10/1	●	●	●	▲ 高	▲	▲▲	●	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①小中業の2次試験の実施方法を一部変更。②特別支援学校について、特に免許所有者を必要とする教科(数学、理科、技術、家庭)について、該当教科の中学校教諭免許所有者を対象とした別枠での選考を実施。③特別支援学校での実務経験3年以上の受験者は、特別支援学校教諭普通免許状の取得(取得見込み)を受験資格の必須要件とする。ただし免許の領域及び専修・1種・2種の別は問わない。④特別支援学校に関する加点制度の条件を変更。⑤2次試験で実施していた特別支援教育専門の筆記試験を1次試験で実施。⑥任期付教員採用選考について、選考方法を一部変更。	
静岡県	7/4~6	7/31	8/17	10/1	●	●	●	—	▲ グループ活動	▲▲	—	—	▲▲ Web上で実施	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	①新規採用候補者とならなかった者のうち、希望者を対象に「任期付教員」の選考を行う。②小学校教員の受験者を対象に、英語資格または免許状を有する者の加点制を変更。③小・中学校教員の受験者を対象に、特別支援学校教諭普通免許状を有する者への加点制を変更。④中学校教員(国・社・教・理・英)の受験者を対象に、複数免許所有者の中で「音・英・技・家」の中学校教諭普通免許状を有する者の加点制を変更。
浜松市	7/4,5	7/31	8/18,19	10/1	●	●	●	▲ 学校教育に関するレポート	—	—	▲▲	●	▲	▲▲	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①適性検査は1次・2次ともWebでの実施。②2次で行っていた集団討論を廃止。
愛知県	7/18	8/7	8/18,19	9/28	●	●	●▲	—	—	—	▲	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①試験対象教科に高校の商業及び水産(情報通信、水産食品)を追加。②特別支援学校教諭の出願資格を変更。③小中高特の受験区分において、司書教諭資格の所有者を対象に「司書教諭特別選考」を実施。④これまで対象であった特別支援学校教諭の受験区分を削除	
名古屋市	7/18	8/中	8/24,25	9/下	●	●	●	●	—▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①英語資格等所有者に対する加点措置について、対象の資格を拡大。	

新潟市：①②③ 1次の英語にオーラルプレゼンテーションあり。石川県：論文文は総合教養に含まれる。長野県：2次の上段は①(理)、下段は②の日程。岐阜県：2次の上段は①②③④、下段は⑤⑥の日程。①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 2次に記述試験のある教科あり。静岡県：2次の1段目は①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿、2段目は③、3段目は④の日程。1次で適性検査を実施する場合あり。2次の個人面接で場面指導等の質問をされる場合あり。

実技試験													養護教諭	主な変更点			
中学校						高等学校											
音楽	美術	家庭	技術	保体	英語	その他	音楽	美術	家庭	保体	英語	工業			書道	その他	
●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	—	—	—	—	①1次試験での適性検査を廃止。②高等学校教諭特別選考を実施。③小学校受験者に対する英語の加点対象を拡大。④願書の提出は電子申請のみとなる。	
●	●	—	—	●	—	—	●	●	—	●	—	—	—	—	—	①特別選考に富山県教育委員会が指定する富山県内2大学の在籍者を対象にした「大学推薦」(小学校対象)を追加。②小学校特別支援A・B(小学校)の2次試験における実技検査を廃止。③受検種目に「実業教諭」を追加。④1次試験の一部を免除できる条件のうち、講師経験の要件を緩和。	
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	①大学院修学による採用延期希望制度の対象者を大学院1年生の受験者に加え、大学院に進学予定の大学4年生の受験者にも拡大	
●	●	●	—	●	●	—	●	●	●	●	●	—	●	—	—	①「一般教養」と「教職専門」それぞれで実施していた試験を、「一般・教職」と1つにまとめて実施。②小学校の試験内容について、筆記試験での英語リスニングと実技試験を廃止。③2次試験における面接方式を、集団討論をなくし、個人面接2回に変更。④外国語資格の加点対象を拡大。⑤特別選考の内容を変更。⑥中学校(中等部)保健体育科担当教員を特別選考で募集し、1名程度の採用を予定。⑦高校普通「高校水産」は、今年度募集しない。⑧「中高英語」の採用内定者で、小学校を併願していれば、小学校に配置されることもある。	
●	●	—	—	●	▲	—	—	—	●	▲	—	—	—	—	—	①受験年齢を、現状の年齢制限49歳から59歳まで引き上げ。②補欠合格者制度を新設。③小学校(特小学部を含む)の実技試験について、音楽実技で新曲視唱を、体育実技で水泳をそれぞれ削除。④「教職経験者」特別選考の対象者条件を変更。⑤「教職経験者」特別選考について、新たに小・中・特別支援学校の志望者を対象に、期間採用教員・任期付教員・代替教員のうち、勤務経験通算10年以上で、現任校長からの推薦を受けた者のうち推薦書及び小論文による選考を通過した者は1次試験を免除。また、過去に正規教員であり、子育てや介護等のために退職した者のうち一定の条件を満たす者は1次試験の一部を免除する。⑥山梨県内にある大学のうち、教育委員会が指定する大学を対象にした「大学推薦」(小学校・特別支援学校小学部対象)の対象校を追加。	
▲	●	●	●	▲	▲	—	●	●	—	●	—	—	●	●	—	①昨年度募集のあった「高校福祉」は、今年度募集しない	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①「地域限定特別選考」を新たに実施し、「スポーツ特別選考」を廃止する。②「障がい者特別選考」の対象を全障がい種に拡大。③加点の対象項目として「司書教諭講習修了証書所有」を追加。④2次試験における適性検査の廃止。⑤2次試験におけるグループワーク・グループ討議・プレゼンテーション試験に代わり、プレゼンテーション面接試験を実施。⑥1次試験の筆記試験のうち「教職教養」と2次試験における全ての実技試験の実施を取りやめ。	
●	●	●	●	●	●	—	○	●	▲	●	▲	—	○	—	●	①小中業の2次試験の実施方法を一部変更。②特別支援学校について、特に免許所有者を必要とする教科(数学、理科、技術、家庭)について、該当教科の中学校教諭免許所有者を対象とした別枠での選考を実施。③特別支援学校での実務経験3年以上の受験者は、特別支援学校教諭普通免許状の取得(取得見込み)を受験資格の必須要件とする。ただし免許の領域及び専修・1種・2種の別は問わない。④特別支援学校に関する加点制度の条件を変更。⑤2次試験で実施していた特別支援教育専門の筆記試験を1次試験で実施。⑥任期付教員採用選考について、選考方法を一部変更。	
●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	①新規採用候補者とならなかった者のうち、希望者を対象に「任期付教員」の選考を行う。②小学校教員の受験者を対象に、英語資格または免許状を有する者の加点制を変更。③小・中学校教員の受験者を対象に、特別支援学校教諭普通免許状を有する者への加点制を変更。④中学校教員(国・社・教・理・英)の受験者を対象に、複数免許所有者の中で「音・英・技・家」の中学校教諭普通免許状を有する者の加点制を変更。
●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①適性検査は1次・2次ともWebでの実施。②2次で行っていた集団討論を廃止。	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①試験対象教科に高校の商業及び水産(情報通信、水産食品)を追加。②特別支援学校教諭の出願資格を変更。③小中高特の受験区分において、司書教諭資格の所有者を対象に「司書教諭特別選考」を実施。④これまで対象であった特別支援学校教諭の受験区分を削除	
●	●	●	●	▲	▲	—	●	—	●	●	▲	—	—	—	▲	①英語資格等所有者に対する加点措置について、対象の資格を拡大。	

都道府県市	1次試験		2次試験		筆記試験				面接試験				適性検査	実技試験					
	日程	合格発表	日程	合格発表	教職	一般	専門	論作文	集団面接	集団討論	個人面接	模擬授業		場面指導	水泳	体育	音楽	図工	その他
三重県	7/18	8/9	8/18, 20, 22~29	9/下	●	●	●	▲(論述試験)	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—	▲英	
滋賀県	7/5, 11, 12	7/31	8/18~27	9/下	●	●	●	●	●	▲	▲	—	—	—	▲	▲	—	—	
京都府	6/27, 7/4, 5, 11, 12	8/4予定	8/13~14, 19~24	9/23 予定	●	▲	●	●	●	▲	▲(教育実践力テストに含)	—	—	—	—	—	—	—	
京都市	6/27, 28, 7/4, 5	8/中	8/22, 23	9/下	●	●	●	▲	▲	●	▲	●	—	—	—	—	—	—	
大阪府	6/27	7/10 予定	7/15~19, 8/16, 19, 22, 8/下~9/下	8/11 予定, 10/23 予定	●	—	■	■	—	—	▲■	■	—	—	—	—	—	—	
豊能地区	6/27, 7/4, 5, 11, 12, 18, 19	8/7 予定	8/16~19, 22, 30, 9/5	10/9 予定	●	—	▲	—	●	—	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	
大阪市	6/27, 7/23, 24	7/10 予定, 8/5 予定	8/22, 8/16, 18, 9/5, 12, 19, 26, 8/18, 9/5, 6, 19, 26	10/30 予定	●	—	▲	—	—	—	●▲	—	▲	—	—	—	—	▲(1つ選択)	
堺市	6/27, 7/4, 5, 11, 18, 19, 23	8/7 予定	8/22, 8/30, 9/5, 13, 19~21, 8/16, 22, 30, 9/12, 13, 19, 20	10/16 予定	●	—	▲	—	●	—	●▲	—	▲	▲	▲	▲	▲	▲(小中)	
兵庫県	6/27, 7/12	8/3	8/16~27	9/下	●	●	●	—	●	▲	▲	▲	▲	—	▲	▲	▲	▲	
神戸市	6/27, 7/12~19	7/3	8/18, 8/18~31, 8/19~9/4	10/上	●	●	●	▲	●	▲	▲	▲	▲	●	—	—	—	▲英コース	

実技試験		中学校												高等学校						養護教諭	主な変更点				
音楽	美術	家庭	技術	保体	英語	その他	音楽	美術	家庭	保体	英語	工業	書道	その他	音楽	美術	家庭	保体	英語			工業	書道	その他	
▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	—	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	▲	①新型コロナウイルス感染拡大防止に係る変更あり。／②1次:全校種で集団面接取り止め。2次:全校種で面接試験の集団面接取り止め。小学校、特別支援学校(小学部)の技能・実技試験「音楽」「体育」取り止め。中、高、特別支援学校(中学部・高等部)(保健体育)の技能・実技試験「水泳」取り止め。／③1次及び2次論述は校種・教科により午前・午後に分かれる。／④1次及び2次論述の小学校受験者は会場が分かれる。	
▲	▲	▲	▲	▲	—	▲(体育)	—	—	▲	▲	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	▲農商	①すべて電子出願。／②滋賀県内の常勤講師経験者に対する1次の一部免除対象職種に、「養護教諭」「栄養教諭」追加。／③高等学校、特別支援学校志願者で、高等学校情報普通免許状を取得・取得見込み者に加点。／④小学校の「水泳実技」「特別活動」に関する実技「障し」「体育実技」を実施。／⑤養護の「水泳実技」廃止。	
▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	—	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲農商	①小学校志願者の2次実技廃止。／②小学校志願者のうち、中高の教科の普通免許状所有者の専門教養に加点。／③小中及び高等学校志願者で一定基準以上の英語資格所有者の専門教養に加点。／④スペシャリスト特別選考で中高併願可能。	
▲	▲	—	—	▲	●▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	▲	①インターネット出願導入。／②受験資格における年齢要件緩和。／③専科教育の推進に向けた小学校理科教育推進コース新設。／④高等学校情報の選考実施。／⑤小学校体育実技廃止。	
■	■	—	—	■	■	—	■	■	■	■	■	■	■	—	■	—	—	—	—	—	—	—	—	①特別支援学校中学部・高等部出願要件に特別支援学校教諭の普通免許状の所有*を追加。／②「小学校」「小中いいきき連携」「中学校」「高等学校」の一般選考出願者のうち特別支援学校教諭の普通免許状所有者*に1次・2次において加点。*取得見込みも出願可能。令和3年4月1日時点で有効な普通免許状を所有していること。／③「障がい者対象の選考」の年齢要件緩和。／④保健体育水泳実技を中止。	
▲	▲	—	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①身体障害者手帳の交付を受けている者、療育手帳(障害者職業センター等の公的判定機関で知的障害者と判定された者を含む)・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者を対象とした「障害者対象の選考」を実施。／②小学校2次実技「外国語活動」の名称を「英語・外国語活動」に変更。	
▲	▲	—	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①募集校種に「幼稚園」新設、出願に必要な免許状は幼稚園教諭の普通免許状のみ。／②大阪市立学校園現職講師特例の対象職種を職名の変更に伴い非常勤嘱託員から習熟等担当講師に改め、臨時技師(栄養職員)を追加。／③前年度1次合格者特例を廃止。／④ボランティア加算制度の活動対象期間を前年度及び前々年度の2年間に拡大。／⑤英語の免許状・資格を有する受験者に対する加点の対象資格にCTEC/CEDを追加。／⑥小学校出願者のうちプログラミングの資格を所有者に申請により1次の得点に加点。／⑦小学校の2次実技の種目は、「音楽」「体育」「英語」から受験者が種目を選択受験。／⑧大学推薦特別選考特例「小学校」の各大学の推薦人数は、前年度実施の教員採用選考テストで本特例出願の受験者が合格・採用の実績のある大学は3名まで。	
▲	▲	—	—	▲	▲(小中)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	①加算制度変更。／②2次面接の方法を変更。／③2次合格判定者が大学院に進(在)学し修士課程修了後の採用を希望する場合、採用候補者名簿登載期間を延長。／④一部選考区分について名称・募集校種等を変更。	
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	①特別免許状授与を前提とした特別選考拡大。／②英語資格所有者等への加算対象追加(小学校・特別支援学校区分のみ)。／③常勤の臨時講師の教職経験者への加算措置の新設。
▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	▲	①採用試験情報の公表。／②加算制度の拡充。／③出願要件の変更。／④専門教科筆記試験の時間設定の延長。／⑤出願の電子申請化・エントリーシートへの提出。	

三重県：②(非)②音楽・保体実技あり。③の実技「その他」実技は第2志望に④を志望する者。京都府：2次に教育実践力テストあり。大阪府：上段は2次。下段は3次の日程。「平成30年度教員チャレンジテスト」において全問題数に対する正答率が75%以上の者は、1次の筆記を免除。④は3次の専門に特技に関する問題も出題。豊能地区：2次の上段は筆記。中段は実技。下段は面接の日程。大阪市：1次の面接は筆記テストの合格基準点に達した者のみ対象となる。1次合格者発表の上段は筆答。下段は面接の合格発表の日程。2次の上段は筆記。中段は実技。下段は面接の日程。⑤特別支援学校級の2次の個人面接のみ30分程度。⑥2次実技は音楽・水泳・英語から1つを選択。⑦(非)⑦の実技は音楽。堺市：2次の上段は筆記。中段は面接。下段は実技の日程。⑧2次は「特別支援教育に関する面接」。

神戸市：1次の集団面接は、筆記で一定点数以上取得者のみ対象。2次の上段は筆記。中段は実技。下段は面接の日程。⑨2次は「特別支援教育に関する面接」。

2021年度(2020年夏実施)65都道府県市全国実施内容一覧

都道府県市	1次試験		2次試験		筆記試験				面接試験					適性検査	実技試験						主な変更点		
	日程	合格発表	日程	合格発表	教職	一般	専門	論作文	集団面接	集団討論	個人面接	模擬授業	場面指導		小学校								
															水泳	体育	音楽	図工	その他	中学校		高等学校	
奈良県	6/27.28, 7/11.12	8/3	8/12, 15~19	9/11	●	●	●	—	●	▲	▲	—	—	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	①1次・2次の両方で実施していた中・高実技は1次でのみ実施。②1次で天災等による試験日程変更時の予備日を設定。③加点内容一部変更。高等学校家庭科に管理栄養士、調理師、製菓衛生師の加点。全校種・教科受験者に公認心理師の加点を追加。④中学校の数学・技術の2次でICT機器活用の模擬授業導入。
和歌山県	6/27	7/22	8/10.11, 18~20	10/9	●	●	●	▲	▲	—	▲	—	—	●	▲	▲	—	—	—	—	—	—	①試験日程縮減。②筆記試験の時間を短縮。③実技を一部校種・教科で廃止。小学校実技を選択制に。④1次選の面接を併し、2次で新たに集団面接を実施。
鳥取県	6/28, 7/5	8/7	9/5~9/13	10/9	●	●	●	—	▲	—	▲	—	▲	△	—	▲	—	—	—	—	—	—	①1次試験にて特別支援学校を小学校の試験日と同日とする。②併願可能な試験区分を拡大。③一般選考における英語に関する資格所有者と特別支援学校志望者のうち複数校種の免除状所有者に対する加点制度を拡大。④障がいのある者を対象とした特別選考を拡大。⑤普通免許状を有しない社会人実務経験者を対象とした選考について、実務経験を有する期間等を変更。
島根県	7/12	7/29	8/16~24	9/18	●	●	●	▲	—	—	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①高等学校の募集教科に「情報」を追加。②過去に国公立学校で正式採用の教諭等として勤務経験があり、令和2年度に島根県の公立学校等で常勤又は非常勤の教職員として勤務する者については、1次試験の一部を免除する。③障がいのある者を対象とした選考について、受験要件を拡大。④試験会場に大阪会場を追加。⑤出願方法をインターネットに変更。
岡山県	7/4, 5, 11	8/5	8/16~19	10/19	—	—	●	—	—	—	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①小・中・特別支援学校で「社会人枠」を新設。②小学校で「初任地希望」欄を新設。③講師経験者を対象とした特別選考(経験年数)を新設。④英語を母語とする者を対象とした特別選考について、小学校教諭等にも出願できるように、また、特別選考の対象者を拡大。⑤選考に当たって考慮する事項に、「社会教育主事になりうる資格(全校種・職種)」「複数教科の教員免許状(中学校)」及び「高等学校教員免許状(特別支援学校)」が追加。
岡山市	7/4, 11, 12	8/5	8/15~19	9/25	●	●	▲	—	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	①2次試験の期間を5日間に短縮。②小学校・中学校の実技試験を見直し。③受験区分に「栄養教諭」を追加。④特別選考について、新たに社会人特別選考と教職経験者特別選考を実施し、スポーツ特別選考は廃止。⑤大学等推薦特別選考で新たに中学校「国語」を追加。
広島県・広島市	実施なし	8/20~30	9/25	—	—	—	▲	—	—	—	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①新しい特別選考「夢・チャレンジ」特別選考を3年間限定で実施。②2次試験の実技を精選(音楽、商業の内容を変更)。③1次試験の教職教養と小学校及び特別支援学校小学部の試験について、解答方法をマーク式とする予定のため、持参物に黒鉛筆(HB)を追加。
山口県	7/11, 12	8/4	8/22~25, 28/22	10/6	●	●	●	▲	●	▲	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①関西地区においても試験を実施(小学校のみ)。東京会場は場所を変更。②「選考に当たっての考慮事項」において対象となる英語の資格・検定試験の見直し。
徳島県	7/18~23	8/7	8/15~24	9/25	●	●	●	▲	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	①「身体に障がいのある者を対象とした選考」を設け、別枠で選考を行う。②高等学校に「大学・大学院推薦による特別選考」を導入。③「本県での教職経験を有する者を対象とした選考」で、介護、育児、家族の転居等による転居を理由とした退職者は一次審査を免除する。④英語に関する資格の基準を変更。⑤小学校受験者で、「一定の英語力」を有する受験者に対して、1次試験の加点、2次試験の英語実技を免除。⑥中学校・高等学校「保健体育」1次試験の氷球実技を廃止。⑦特別支援学校(基礎免許状が「音楽」「美術」「保健体育」の者)の1次試験の実技を廃止。
香川県	7/17~19, 22, 23	8/上	8/20~24	9/中	●	●	●	—	●	▲	▲	—	●	●	●	●	▲	—	—	—	—	—	①一般選考における年齢制限を緩和。②特別選考1(社会人経験者を対象とする選考)において、中学校志願者を対象から除く。③特別選考1について、小学校又は中学校志願者で複数の免許状を有する者、小学校志願者で一定の英語力を持った者を対象に加える。④秋募集について、中学校の教諭も募集に加える。⑤選考試験における小論文を廃止。
愛媛県	7/21~22	8/11	8/20~8/22, 8/20~8/23	9/下	●	—	●	▲	●	●	—	—	△	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	①年齢制限を撤廃。②高等学校教員の試験区分において、教科「情報」の試験を実施。③一般教養科目の筆記試験を廃止。④実技試験は2次試験において保健体育のみ実施し、他の教科は中止。⑤1次試験について、新たに東京会場と大阪会場を設置。⑥2次試験結果発表後、採用内定者に欠員が出た場合などは、試験区分によって、追加合格を実施。

奈良県：2次の個人面接で、㊦㊧英語受験者には英語での質疑応答あり。和歌山県：㊦㊧㊨㊩の2次の論作は理療。鳥取県：1次の上段は㊦㊧下段は㊨㊩。山口県：2次の上段は㊦、下段はそれ以外の校種等の日程。徳島県：2次の上段は㊦㊧㊨、下段は㊩の日程。香川県：1次の面接では、㊦㊧㊨㊩は与えられたテーマについての自由討議と個人への質問、㊪㊫㊬㊭は教育に関するテーマについての自由討議。㊮㊯㊰(㊱㊲)の英語受験者は2次に英語の面接もあり(実技にマーク)。愛媛県：2次の上段は㊦㊧、下段は㊨㊩㊪㊫。㊬の1次に実技あり。

都道府県市	1次試験		2次試験		筆記試験				面接試験					適性検査	実技試験						主な変更点		
	日程	合格発表	日程	合格発表	教職	一般	専門	論作文	集団面接	集団討論	個人面接	模擬授業	場面指導		小学校								
															水泳	体育	音楽	図工	その他	中学校		高等学校	
奈良県	6/27.28, 7/11.12	8/3	8/12, 15~19	9/11	●	●	●	—	●	▲	▲	—	—	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	①1次・2次の両方で実施していた中・高実技は1次でのみ実施。②1次で天災等による試験日程変更時の予備日を設定。③加点内容一部変更。高等学校家庭科に管理栄養士、調理師、製菓衛生師の加点。全校種・教科受験者に公認心理師の加点を追加。④中学校の数学・技術の2次でICT機器活用の模擬授業導入。
和歌山県	6/27	7/22	8/10.11, 18~20	10/9	●	●	●	▲	▲	—	▲	—	—	●	▲	▲	—	—	—	—	—	—	①試験日程縮減。②筆記試験の時間を短縮。③実技を一部校種・教科で廃止。小学校実技を選択制に。④1次選の面接を併し、2次で新たに集団面接を実施。
鳥取県	6/28, 7/5	8/7	9/5~9/13	10/9	●	●	●	—	▲	—	▲	—	▲	△	—	▲	—	—	—	—	—	—	①1次試験にて特別支援学校を小学校の試験日と同日とする。②併願可能な試験区分を拡大。③一般選考における英語に関する資格所有者と特別支援学校志望者のうち複数校種の免除状所有者に対する加点制度を拡大。④障がいのある者を対象とした特別選考を拡大。⑤普通免許状を有しない社会人実務経験者を対象とした選考について、実務経験を有する期間等を変更。
島根県	7/12	7/29	8/16~24	9/18	●	●	●	▲	—	—	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①高等学校の募集教科に「情報」を追加。②過去に国公立学校で正式採用の教諭等として勤務経験があり、令和2年度に島根県の公立学校等で常勤又は非常勤の教職員として勤務する者については、1次試験の一部を免除する。③障がいのある者を対象とした選考について、受験要件を拡大。④試験会場に大阪会場を追加。⑤出願方法をインターネットに変更。
岡山県	7/4, 5, 11	8/5	8/16~19	10/19	—	—	●	—	—	—	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①小・中・特別支援学校で「社会人枠」を新設。②小学校で「初任地希望」欄を新設。③講師経験者を対象とした特別選考(経験年数)を新設。④英語を母語とする者を対象とした特別選考について、小学校教諭等にも出願できるように、また、特別選考の対象者を拡大。⑤選考に当たって考慮する事項に、「社会教育主事になりうる資格(全校種・職種)」「複数教科の教員免許状(中学校)」及び「高等学校教員免許状(特別支援学校)」が追加。
岡山市	7/4, 11, 12	8/5	8/15~19	9/25	●	●	▲	—	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	①2次試験の期間を5日間に短縮。②小学校・中学校の実技試験を見直し。③受験区分に「栄養教諭」を追加。④特別選考について、新たに社会人特別選考と教職経験者特別選考を実施し、スポーツ特別選考は廃止。⑤大学等推薦特別選考で新たに中学校「国語」を追加。
広島県・広島市	実施なし	8/20~30	9/25	—	—	—	▲	—	—	—	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①新しい特別選考「夢・チャレンジ」特別選考を3年間限定で実施。②2次試験の実技を精選(音楽、商業の内容を変更)。③1次試験の教職教養と小学校及び特別支援学校小学部の試験について、解答方法をマーク式とする予定のため、持参物に黒鉛筆(HB)を追加。
山口県	7/11, 12	8/4	8/22~25, 28/22	10/6	●	●	●	▲	●	▲	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①関西地区においても試験を実施(小学校のみ)。東京会場は場所を変更。②「選考に当たっての考慮事項」において対象となる英語の資格・検定試験の見直し。
徳島県	7/18~23	8/7	8/15~24	9/25	●	●	●	▲	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	①「身体に障がいのある者を対象とした選考」を設け、別枠で選考を行う。②高等学校に「大学・大学院推薦による特別選考」を導入。③「本県での教職経験を有する者を対象とした選考」で、介護、育児、家族の転居等による転居を理由とした退職者は一次審査を免除する。④英語に関する資格の基準を変更。⑤小学校受験者で、「一定の英語力」を有する受験者に対して、1次試験の加点、2次試験の英語実技を免除。⑥中学校・高等学校「保健体育」1次試験の氷球実技を廃止。⑦特別支援学校(基礎免許状が「音楽」「美術」「保健体育」の者)の1次試験の実技を廃止。
香川県	7/17~19, 22, 23	8/上	8/20~24	9/中	●	●	●	—	●	▲	▲	—	●	●	●	●	▲	—	—	—	—	—	①一般選考における年齢制限を緩和。②特別選考1(社会人経験者を対象とする選考)において、中学校志願者を対象から除く。③特別選考1について、小学校又は中学校志願者で複数の免許状を有する者、小学校志願者で一定の英語力を持った者を対象に加える。④秋募集について、中学校の教諭も募集に加える。⑤選考試験における小論文を廃止。
愛媛県	7/21~22	8/11	8/20~8/22, 8/20~8/23	9/下	●	—	●	▲	●	●	—	—	△	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	①年齢制限を撤廃。②高等学校教員の試験区分において、教科「情報」の試験を実施。③一般教養科目の筆記試験を廃止。④実技試験は2次試験において保健体育のみ実施し、他の教科は中止。⑤1次試験について、新たに東京会場と大阪会場を設置。⑥2次試験結果発表後、採用内定者に欠員が出た場合などは、試験区分によって、追加合格を実施。

